

決 算 報 告 書

第 19 期

自 平成 28年 4月 1日

至 平成 29年 3月 31日

株式会社 JALスカイ仙台

宮城県名取市下増田字南原無番地

貸借対照表

平成 29年 3月 31日

株式会社JALスカイ仙台

単位： 円

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
【流動資産】	(162,520,700)	【流動負債】	(19,063,396)
現金・預金	835,233	営業未払金	685,984
営業未収入金	22,825,898	未払法人税等	4,041,000
短期前払費用	17,710	未払法人税個別帰属額	7,055,653
未収還付法人税等	0	未払費用	615,990
短期貸付金	137,441,079	未払消費税	5,566,600
その他流動資産	399,056	その他流動負債	1,098,169
繰延税金資産(流動)	1,001,724		
【固定資産】	(9,828,656)	【固定負債】	(37,918,650)
(有形固定資産)	(2)	退職給付引当金	37,918,650
工具器具備品	232,000	負債の部合計	56,982,046
工具器具備品減価償却累計額	△ 231,998	純 資 産 の 部	
(無形固定資産)	(185,366)	株主資本	115,367,310
電話加入権	185,366	【資本金】	(10,000,000)
(投資その他の資産)	(9,643,288)	【資本剰余金】	(20,000,000)
長期貸付金	1,658,306	資本準備金	20,000,000
敷金	160,000	【利益剰余金】	(85,367,310)
長期前払費用	3,078,201	利益準備金	2,390,915
繰延税金資産(固定)	4,746,781	(その他利益剰余金)	(82,976,395)
		別途積立金	20,000,000
		繰越利益剰余金	62,976,395
		純資産の部合計	115,367,310
資産の部合計	172,349,356	負債・純資産の部合計	172,349,356

個別注記表

自 平成28年4月1日 至 平成29年3月31日

株式会社JALスカイ仙台

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産(リース資産を除く)

定率法(ただし、平成10年4月1日以降に取得した建物(附属設備を除く)については定額法)を採用しております。

(2) 無形固定資産

定額法を採用しております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし残存価額を零とする定額法を採用しております。

なお、リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引にかかる方法に準じた会計処理によっております。

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金(固定)

日本公認会計士協会の「金融商品に関する実務指針」に基づきゴルフ会員権の時価評価を行い、時価が預託保証金を下回った部分につき貸倒引当金を計上している。

(1) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当事業年度末における退職給付債務の見込額に基づき計上しております。

3. 収益及び費用の計上基準

(1) 収益の計上基準

役務提供基準により計上しております。

(2) 費用計上基準

発生主義により認識し計上しております。

4. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項

(1) 消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

(2) 資産除去債務に関する会計基準の適用

当社は、賃貸借契約に基づき使用する事務所等について、退去時における原状回復に係る債務は有していないため、当該債務に見合う資産除去債務は計上しておりません。

II 株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済株式の数

普通株式……………1,022株

2. 配当に関する事項

(1)平成28年6月26日開催の第18回定時株主総会の決議による配当に関する事項

配当はありませんでした。

(2)基準日が当期に属する配当のうち、配当の効力発生日が翌期となるもの

平成29年6月26日開催の第19期定時株主総会において、次の通り付議いたします。

配当金の総額 8,900,598円

配当の原資 利益剰余金

1株当たりの配当額 8,709円

効力発生日

平成29年6月26日